

＜学校教育目標＞ 今を精いっぱい生きる ・ 凡事徹底

◎希望を持って進む生徒

◇自ら学ぶ生徒 ◇思いやりのある生徒 ◇健康な生徒

1 本校の実態

(1) 生徒数(4月3日現在)

1年生	男子	41名	女子	32名	小計	73名
2年生	男子	50名	女子	41名	小計	91名
3年生	男子	47名	女子	39名	小計	86名
合 計	男子	138名	女子	112名	合計	250名

(2) 学級数 通常学級：1学年2学級、2学年3学級、3学年3学級 計8学級

(3) 教職員 県費負担教職員（SC・免外・拠点校・後補充を含む）24名
市費負担教職員 13名 計37名

(4) 生徒の実態

- ① あいさつがよくでき、素直で明るい。
- ② 学校行事や生徒会・委員会活動に一生懸命に取り組む。
- ③ 時間を守って生活することができる。

2 目指す生徒像 <ミッション>

- ① 将来の自己実現に向けて、学ぶ喜びと自信にあふれ、心豊かに、たくましく成長する生徒
- ② 自分に自信を持ち、地域・郷土を愛せる児童・生徒（柏原小・中共通）

3 目指す学校像 <ミッション>

生徒の良さを見つけ、自己実現のために、厳しく、温かく指導・支援する学校

4 目指す教師像

教育者としての使命感や情熱を持ち、生徒に愛情を注ぎ、専門性が豊かな教師

5 学校経営方針

(1) 組織を活かし、職員が学校運営に積極的に参画する学校

- ① 職員一人一人が組織の一員である自覚
- ② 報告・連絡・相談の徹底

③ 委嘱研究を通じた、教員一人一人、学校全体の教育力の向上

(2) 生徒が活躍できる場をさらに設定し、生徒一人一人が仲間を大切にし、喜びを味わえる学校

- ① 授業が一番の生徒指導・生徒理解の場である意識と自己肯定感の醸成
- ② すべての生徒の学力保障と学力向上
- ③ 仲間づくり・人間関係づくりを大切にした学年・学級経営
- ④ 生徒が成就感、存在感、自己有用感を味わえる教育活動の展開

(3) 生徒、保護者、地域から信頼される学校

- ① 柏原中学校の生徒であることを誇りに思える学校
- ② 地域とともに学校運営に当たり、家庭・地域の期待に応えられる学校
- ③ 学びの場としての環境が整っている学校

6 本年度の重点課題

全教育活動で生徒への関わりを大切にし、生徒のさらなる自尊感情の醸成を目指す。
そのために、生徒の活躍の場をさらに増やし、きっちり指導して褒める。

(1) 基礎・基本を踏まえた主体的・対話的で深い学びの定着

- ① 各家庭に学習案内（シラバス）を配付します。
- ② 主体的・対話的で深い学びを追究し、さらなる授業改善に努めます。
- ③ 学力向上の検証を実施し、改善策を講じます。
- ④ 複数教員によるTTや少人数指導で、きめ細かい授業をします。
- ⑤ 地域の教育力を活用し、家庭学習が定着するよう努めます。
- ⑥ 本校生徒の学力日本一を目指します。

(2) 豊かな心を醸成する

- ① 道徳科の授業の充実に努めます。
- ② 自己肯定感、意欲を高める指導に努めます。
- ③ 生徒が活躍できる活動や体験活動を、計画的に実施します。
- ④ 読書の習慣化を図ります。
- ⑤ 学校行事にはみんなで取り組み、リーダーを育成します。
- ⑥ 各学年で、仲間づくりに取り組み、学校、学年・学級の連帯感を育みます。
- ⑦ 全教育活動をとおして、柏原中の生徒としての誇りを醸成します。

(3) 体育授業・健康教育の充実、部活動の充実

- ① 準備体操、5分間走で基礎体力を養います。
- ② 健康教育でテーマを決め、学校保健委員会を実施します。
- ③ 家庭・保護者と連携し、基本的生活習慣の確立に努めます。
- ④ 部活動をとおして、心身を鍛え、よりよい人間関係を醸成します。

(4) 積極的な生徒理解・生徒指導

- ① あいさつ、清掃など、凡事徹底を基本とし、規律ある態度を育てます。
- ② 教育相談・教育支援の推進を図り、仲間づくりに努めます。
- ③ いじめを許さない、人権を尊重した指導に努めます。

(5) 安全・安心な学校環境づくり

- ① 日頃から、交通安全指導に努めます。
- ② いろいろな視点から、学校の安全を点検します。
- ③ 避難訓練のあり方を工夫改善し、生徒の安全意識・防災意識を高めます。

(6) 地域に開かれた学校づくり

- ① コミュニティー・スクールの充実を図ります。
- ② 小中一貫教育を推進し、さらに中1ギャップの解消に努めます。
- ③ 各種たよりで家庭・地域に情報を発信し関係を密にします。